

	<ul style="list-style-type: none"> ・準防火地域 ・津波浸水想定区域に該当 	
④所有者	鴨川市	
⑤周辺施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の渚百選である「前原横渚海岸」が立地し、夏期期間には海水浴場が開設される。 ・JR 安房鴨川駅からおおよそ 300mの距離に立地している。 ・駅前に銀行、コンビニ、イオンが立地している。 ・遊具等を備えた「鴨川潮さい公園」が隣接している。 ・道路を挟んだ南側に「市営芝浜駐車場」(収容台数約 125 台)が立地している。 ・海岸プロムナード沿い約1km南側に立地する飲食可能な民間の商業施設(Kamogawa SEASIDE BASE)がある。 	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・古くからの中心市街地であり、近年では閉店する店舗が増えている。 ・海岸沿いにはリゾートマンション数件が立地している。 ・夏期期間には海水浴場が開設される。 ・通年でサーフィン目的で訪れる方や、ランニング、散歩をする市民がいる。 ・国道からのアクセスが悪い。 ・繁忙期(夏季期間の休日など)には、駐車場不足による路駐などが散見される。 	
⑦その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意点等)	<ul style="list-style-type: none"> ・境界未確定(令和7年度に境界確定予定) ・JR安房鴨川駅の1日平均乗車人数は 1,107 人である。(令和5年度実績) ・JR 安房鴨川駅では、東京駅行きの特急わかしおが運航されている。(おおよそ 120 分の乗車時間) ・JR 安房鴨川駅には、東京駅に直通の高速バスが運航されている。(おおよそ 140 分の乗車時間) ・対象となる「鴨川地区」の人口は、5,380 人(R5.4.1 時点。市全体 31,064 人) ・海岸プロムナード沿い約1km南側に立地する飲食可能な民間の商業施設(Kamogawa SEASIDE BASE)を含む魅力体験広場の利用者数は、年間9万人である。(令和5年実績) ・北側2キロの位置に観光施設「鴨川シーワールド」が立地する。(年間おおよそ 100 万人の入込がある) 	
5. 対象施設の概要		
(1)建物	既存	整備後
①施設名称		

②施設の延床面積		
③建物の構成 (構造・階数)		
④主な施設の内容・ 導入機能		
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)		
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、 留意点等)		
(2)インフラ系 (上下水道・道路等)	既存	整備後
①施設名称		
②規模・能力等		
③運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、 留意点等)	上水道：引き込みあり 下水道：なし。浄化槽設置の必要あり 道路：敷地南側に建築基準法第42条第 1項第1号の道路	
6. 事業環境		
①人口、高齢化率	鴨川市人口 30,501 人／高齢化率 39.8%(令和6年4月1日時点)	
②対象地周辺の人口構成	0～14 歳:2,566 人(8.4%) 15～64 歳:15,810 人(51.8%) 65 歳以上:12,478 人(39.8%) (令和6年4月1日時点)	
③周辺市民・関係機関の 意見	鴨川市海辺のランドデザイン策定時に関係団体との意見交換、市民向けシンポジ ウム等を実施(ランドデザインP45 以降を参照)	
7. 事業関連		
①現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・検討用地は更地であり、一部埋設物がある。 ・夏期期間に前原海水浴場を開設している。 ・日本の渚百選である「前原横渚海岸」が望める。 ・海沿いプロムナードにヤシの木が植えられており、南国のムードが漂う。 	

